

自己実現 2019

兵庫県立神戸高等学校 進路指導部

【第3回実力考査教科・科目別講評】

〈国語〉 得点率は、普通科文系約37%、普通科理系約32%、総合理学科約40%であった。全体を通じて読解の精度・解答の方向性という点で向上が見られ、夏休みの学習の成果が現れたと言える。ただし、8月のマーク模試に続いて古典分野の得点率が低かった。そろそろ時間配分のせいにはしてはならない。いまだに基本事項のミスも多い。実践的な学習と並行して単語・文法・句法の総復習も怠りなく行ってほしい。現代語の知識（漢字・語の意味）についても同様である。

大問一（評論・平均点 26.4/60）は、部分解釈（問二～問六）については比較的よく得点できている。中には、むやみに傍線部周辺に述べられたことを解答の手がかりとしている人もいる。文章の構成（意味段落）を正確に捉えることですばやく解答のポイントを掴もう。漢字で全問正解できない人が多いのは残念である。

大問二（小説・平均点 16.1/40）は、普段よく耳にするような言葉でも、普段から意識して語の意味を理解しておかないと解答できない問題を出題した。語彙力は一朝一夕には身につかないので、普段から語の意味を調べる習慣をつけたい。読解問題は物語文であっても、本文中の言葉を根拠にして解答を作る（選択肢を選ぶ）必要があることを忘れないように。

大問三（古文・平均点 17.0/60）は、夏休み中に基礎固めで力をつけた人とそうでない人とで歴然とした差が見られた。解説にも書いたように、読解問題でも古語や文法の知識が選択肢を選ぶポイントになることは多い。10月中旬には授業の中でも問題演習が始まる。それまでに基本的知識の徹底を図ることが急務である。

大問四（漢文・平均点 10.0/40）は、平易な文章であったにもかかわらず、平均点はよくなかった。3年生のこの時期になって、基本的な語彙や句法が理解できていない答案が目立ったのは残念であった。日頃からきちんと取り組んでいれば、確実に得点できたはずである。また、時間がなく、ほとんど白紙のままの答案も多く見受けられた。時間配分を考えて解くことを心がけてほしい。

〈数学〉 今回の平均点は、文系 57.3/200 理系 59.1/200（総合理学科 88.2/200）。

すべて記述式で文系 5 題 120 分、理系 6 題 150 分の考査で、文系・理系ともにこれまでの考査の問題と比較しても、より本格的な考察と記述力が要求される問題が出題された。夏休みの成果というより、2 年終了時から半年以上を経て、継続した勉強の成果として着々と積み上げてきた数学の力が垣間見られた解答もあった。夏休みの成果が出なかったといって落胆しないように、夏休みの成果が結果となって諸君が自覚するのは 11 月以降となろう。最後までブレずに努力を継続することを期待する。

文系 これまでの成果が見られた解答もあったが、基本事項が曖昧なため、少し複雑な出題に対しては歯が立たなかった解答が目立った。記述式の解答では、答のみでなく、なぜその結果がでてきたかの過程が重要である。日頃の演習の中で途中計算や説明を省くことなく、しっかり書く練習をしてください。

理系 数学Ⅲの範囲はまだまだ演習量が浅く、基本事項が身についているとはいえない。6 の問題では定積分の計算の基本事項の演習量が試された。また、数学ⅠAⅡB の範囲においても本格的な入試レベルの問題を自力で解き崩していく力が求められている。もう一度基本をしっかり復習すること！

〈英語〉 筆記 平均点 87.5 点 / 200 点 リスニング 平均点 34 点 / 50 点

【リスニング】 34.6 点 / 50 点

6 月と平均点は変わらず。ただし、内容はやや早いナチュラルスピードだったので、34 点の平均はとってほしい。夏休みの課題に渡したリスニングの練習問題をまだやっていない人はやってください。昨年同様、より口語的な問題が出る可能性は非常に高いです。GRAMMARMASTER の会話の部分も音読しておきましょう。

〈保護者の方々にも読んでいただきますよう〉 〈ご意見・ご質問をお寄せください〉

『自己実現 2019』など進路指導部が発信する情報の一部を神戸高校 HP でも閲覧できます。

【発音・アクセント】 9.7/20点 (48.4%)

6月より平均点は0.3点の微増。plow や humane などあまり見かけない語も出題しましたが、何とかこらえました。発音アクセントは普通の授業で意識して音読し、知識を積み重ねてください。

【文法・語法】 25.4/40点 (63.4%)

基本事項を抑えた出題であった。得点率は6割を超えた。前回の実力考査の得点率(33.2%)のほぼ2倍であり、夏休みに文法・語法に時間をかけて基礎固めをしたことが伺われた。〈A〉〈B〉の四択問題の正答率も高かったが、〈C〉〈D〉の穴埋め問題や正誤訂正問題もしっかりとできており、知識が確実にようになってきていることが感じられた。英語を書くこと(和文英訳・自由英作文)のために文法・語法のさらなる精緻化を目指してほしい。

【表現・英作文】 11.7/40点 (29.2%)

〈A〉の並べかえは、日本語がある場合も、日本語と英語の「かけ離れ」に注意してほしいところです。例えば、②の日本語には主語はありませんが、英語では必要なので、one を主語とします。この考え方は、英作文でも役立てて下さい。

〈B〉③は、the Shinkansen にそのまま関係詞をつける人がいましたが、非制限用法にしてコンマを置くほうがよいでしょう。「～という側面がある」を、an aspect that と同格の that を使う人が多くいましたが、同格の that の前に来る代表的な語は辞書に載っています。確認を!

④は「効果的に」を effectively とせず、efficiently とする人が多かったです。「効率的に」とは少し意味が違うと思われます。また、スペルミスも散見されました。このように、単語も含めて意味とスペルも再確認してください。

〈C〉自由英作文では、難しい内容を書く必要はないので、自分の表現できる範囲で、筋道の通ったものを書けることを目指しましょう。

【長文】 42.9/100点 (42.9%)

【1】数学の素数(双子素数)に関する問題。内容は数学的だが、設問は普通の問題。問1は基本的な接続詞、問2は基本的な前置詞に関する問題。全体の得点率は60.1%と高かった。「その差が246ある双子素数の組み合わせが無限にあると立証された」、と正確に読めない人も多くいた。

【2】楽観主義と悲観主義とそれらが及ぼす影響に関する問題。平均得点率は38.6%。大まかな内容は理解できたようであり、問1, 2, 3, 5はかなり正答率が高かった。和訳問題では attribute A to B の意味を理解できている生徒は結構いたが、満点をとった生徒はごくわずかであった。

【3】母親と息子の会話を中心に2人の関係性を描いた小説からの出題。得点率は31.6%と3題の中で最も低かったが、時間配分によるところも大きかったと思われる。全体的には、息子である Ezra の側からの気持ちかが描かれているので、それに沿って読み取れるかという設問が多かった。しかし、問7の付帯状況の with の正答率も低く、長文における基本的な文法にも気づけるようにしてほしい。

〈物理〉 ①(力学)は標準的な問題である。円運動、力学的エネルギー、力積など基本的な概念を問うた。

②(波)は少し目新しい設定だが、文中の「弦の横波と同じに考えてよい」から考えられるかを問うた。③(電磁気)はコンデンサーの充電と極板間の力に関する基本的な問題を出題した。特に①は最後まで粘って解いてほしかった。70点以上の得点者が24人であり、平均点も十分ではないが、一方で、解答欄に何とか解こうという挑戦の跡が見られる生徒もいたことに期待が持てた。

	得点率 %			平均点 (全体 35.9 点)	標準偏差 (全体 19.8 点)
	①	②	③		
普通科	41.5	26.0	26.3	32.2	17.3
総合理学科	60.0	34.7	63.7	53.5	21.2

〈保護者の方々にも読んでいただきますよう〉

〈ご意見・ご質問をお寄せください〉

『自己実現2019』など進路指導部が発信する情報の一部を神戸高校HPでも閲覧できます。

<化学> 【理系、総理】

前回6月の講評で「8月マークで8割を達成できるようにしっかり復習を進めてください。」と書きましたが、8月マークと今回の9月実力の結果はどうだったでしょうか？9月実力では高得点者（60点以上）が以前より増加して、平均点もアップしました。勉強の努力がまだ点数に表れていない人もいるかもしれませんが、化学は積み重ねの科目です。間違い箇所の見直し学習や覚え直し学習を進めて解ける問題を増やす努力をコツコツ続けましょう。11月実力の化学は〔1〕の番号を選ぶ問題はなく記述形式のみ（易しい問題もあれば難しい問題もある）の出題とします。出題範囲も教科書が終わって全範囲となりますので、授業の進度に合わせて有機・高分子（復習が遅れている人は以前の分野も）のグローバル問題集・センター問題集⇒重要問題集の順に問題演習を進めていきましょう。その際『スピードアップ』『計算の正確性』も意識して取り組んでください。

<生物> 代謝は体内での化学反応である基本的な化学反応式は理解しておこう。遺伝の問題は確率の計算で簡単に解ける。生物基礎の範囲であるがバイオームの範囲もしっかり学習しておこう。今春の中堅大学の入試問題の中には大問九ごとバイオームが問われているものもある。遺伝子発現のリボソームを構成するタンパク質とtRNAの問題は、転写、翻訳の生物学的な意義がわかっているかを問うた最も根本的な問である。教科書の内容を覚えても理解しないと意味が無い。CAM植物、原核生物と真核生物の遺伝子発現の違いなど、定番の記述は練習し要点を明確に時間をかけないように解答したい。

<世界史> 今回は、センター用の四択問題と2次試験に対応する論述問題を中心に出题した。世界史は今から本格的に取り組まなければならない科目です。教科書を読み込み、2年時の授業の復習をしっかりやる。個別の国や地域の歴史の流れをおさえ、同時代の他の地域と関連付けて理解する。その際に地図と年代に注意を払う。そうすれば、個別の歴史事項が必ずや有機的に繋がってくるはず！世界史学習が楽しくなってきます。

<日本史> 受験生の苦手分野である社会・経済史、文学史、さらに近現代史を中心に出题しました。センター問題に準じた正誤問題、私大問題に準じた一問一答問題、国公立大学二次問題に準じた簡単な論述問題等を出題しました。基礎基本から難解な問題も出題しました。日本史に力を入れている生徒とそうでない生徒の差がはっきりとあらわれてきました。今後は志望校に合わせた勉強が必要になってきます。特に二次試験で論述問題が出题される学校を志望する生徒はその準備をはじめてください。

<地理>過去の模試のセンター対策の問題と国立2次、私大の過去問から出題しました。

大問1は自然環境から、この問題のように単純な雨温図やハイサーグラフではなく、降水量のみ表示やハイサーグラフでも月が記入されていないものなど、加工されたものが出題される傾向があります。

大問2や大問3のような、文章や表から国名を推定し、地図上のどこかを答える問題。意外と出来ていませんでした。大問3のインドネシアの旧宗主国がオランダであることも出来ていません。ベトナムがフランス、マレーシアがイギリスに比べてオランダの印象が少ないようです。

大問5の問3、都市に関する問題では「三大都市」「一極集中」など地理用語というより時事用語である。大問3と同様、私大の問題では教科書通りではない問題が出されることもある。

（日頃から新聞等を読んでおく）

大問6の国内の3都市の気候の判別はセンター試験で頻出、北陸、瀬戸内、太平洋側、中部内陸、北海道などの特徴をしっかりつかんでおいて下さい。

大問8は、関学の問題。私大の一般入試はセンター試験同様、選択問題によるところが多いですが傾向はセンター試験とは全く違う場合があります。受験する場合、過去問をしっかりやっておくこと。

<政治経済>センターに準じた出題。倫理と、また政治・経済分野の均衡ある学習を。①1分野学習する、②過去問でフィードバックの順で学習を進め、これを3回繰り返す。この時期はまだ器用に学習しようとするのでは

<保護者の方々にも読んでいただきますよう> <ご意見・ご質問をお寄せください>
『自己実現2019』など進路指導部が発信する情報の一部を神戸高校HPでも閲覧できます。

なく、情報の豪雨を浴びるイメージで量をこなす。さすれば、出題者の意図が分かってくる。拙くてもとにかく1周する。2周目はもう少し時間をかけて。完全に理解するまで進まないのではなく、まずは全範囲を1周することが肝要。

〈倫理〉大問1:「現代に生きる自己の課題」、「現代の諸課題と倫理」分野からの出題で、全体的に平易なレベルなので、取りこぼしのないようにすること。

大問2:「音楽」を通しての源流思想の基本的倫理知識を問う問題なので、間違えた問題はをしっかりと復習しておくように。

大問3:「日本の思想」について、人間と自然の関わりをテーマとした基本的な問題です。

大問4:青年期のド定番、エリクソンとレヴィン。間違えては駄目な問題です。

「倫理」という科目は、小難しい言葉や概念のオンパレードですが、コツを掴んでポイントを押さえれば高得点が望めます。しかもこれからが正念場です。授業をしっかり聴いて、教科書を読む、問題演習、間違えた問題をやり直し繰り返してください。

〈連絡〉 ① 10/12(金)・13(土) … 第4回実力考査(第2回ベネッセ・駿台記述模試)

10/11(木) LHR (or 終礼) 受験届記入

10/12(金) 放課後 15:25 着席完了 15:30~17:10 国語(100)

10/14(土) 08:20 着席完了

1~3組

4~9組

08:30~10:40 地歴公民(130)

08:30~09:30 地歴(60)

10:50~11:50 理科(60)

09:40~11:50 理科(130)

1~9組 12:25 着席完了 12:30~14:10 英語(100) ※リスニングテスト有り

1~3組 14:20~16:00 数学Y(100) 4~9組 14:20~16:20 数学Z(120)

〈注意事項〉

※【例外】理系で文系学部を受験する予定の者、(つまり理系の人でセンター試験において、地歴公民2科目を受験する者)、理系で理科の試験時間に「理科①+理科②1科目」で受験を希望する者、公欠などで試験日に受験できない者は、10/3(水)までに進路指導部の大久先生に申し出てください。

※理系で数学Ⅲを受験しない者は、数学Yを14:20~16:00(100)の時間帯でLL教室に移動して受験すること。

★入試・部活等で公欠の人は10/14(日)に1日で全科目を受験します。

② 10/26(金), 27(土) … 「第3回全統マーク模試 (ICプレーヤー使用)」

10/26(金) LHR (+終礼) 第4回進路希望調査・受験届記入

授業終了後 15:30~16:30 数学I・A 16:40~17:40 数学II・B

10/27(土) 1~3組(文系)

4~9組(理系, 総理)

08:30~10:40 地歴公民(130)

08:30~09:30 地歴(60)

10:50~11:50 理科(60)

09:40~11:50 理科(130)

1~9組 12:30~13:50 国語(80)

14:00~15:20 英語(80)

15:30~16:10 リスニング(40)

◎リスニング後に自己採点を行います。

〈注意事項〉

※【例外】理系で文系学部を受験する予定の者、(つまり理系の人でセンター試験において、地歴公民2科目を受験する予定の者)、理系で理科の試験時間に「理科①+理科②1科目」で受験を希望する者、公欠などで試験日に受験できない者は、10/3(水)までに進路指導部の大久先生に申し出てください。**★入試、オープン模試などで試験日に受験できない者は、11/3(土)に別日程で受験。**

〈保護者の方々にも読んでいただきましょう〉

〈ご意見・ご質問をお寄せください〉

『自己実現2019』など進路指導部が発信する情報の一部を神戸高校HPでも閲覧できます。